

 **TERRAMAP STANDARD/DX**
バージョンアップマニュアル 2018 版

MapMarketing
マップマーケティング株式会社

目次

1. はじめに.....	2
2. 動作環境.....	2
3. セットアップの手順.....	3
4. セットアップ方法.....	4
① 地図データ(スーパーマッフル・デジタル)のインストール(所要目安時間:30分~)	4
② バージョンアップ用データのダウンロード	5
③ TerraMap2018 へのバージョンアップ	9
④ データのインストール	12

1. はじめに

このマニュアルは TerraMap2018 へのバージョンアップ作業を行われる際にご覧ください。

2. 動作環境

OS	Windows 10 / 8.1 (デスクトップモードのみ) / 7 ※ Microsoft 社のサポートが終了している Windows では動作しません。 ※ Internet Explorer7.0 以上必須 ※ 日本語版 Windows 必須。 他言語版の Windows では正常に動作しない場合がございます。 ※ インストール時はアドミニストレーター権限を持つユーザーアカウントでご使用下さい。 ※ .NetFramework4.6.2 のインストール必須。インストールされていない場合 TerraMap のインストール時に自動でインストールを行います。
CPU	各 OS が推奨する CPU
メモリ	各 OS が推奨するメモリ容量
HDD 空き容量	最低 20GB 以上の空きが必要です。 使用するデータによって必要な容量は変わります。
ディスプレイ	解像度 1024×768pic True Color(24 ビット)以上 ※ DPI 値(テキスト・アプリ・その他の項目のサイズ)の設定は 100%でご使用ください。
その他	<ul style="list-style-type: none">・インストールには DVD-ROM ドライブが必要です。・インターネット環境推奨 時間圏取得(ルート距離計測・交通センサス含む)機能・起動時 Ver チェック機能、外部リンク機能、お知らせ取得機能、折込エリア、郵便番号エリア、データ紹介・用語解説を使用する場合は必須となります。・Windows のカレンダーは西暦に設定されている必要があります。・Windows の Guest アカウントでは正常に動作しません。「管理者」もしくは「標準」アカウントでログインの上ご使用ください。・昭文社「スーパーマッフル・デジタル 17 以降」のインストールが必要です。・1 台のコンピュータに限り利用可能です。※ 本ソフトウェア製品をネットワークサーバにインストールし、ネットワークを介して利用することはできません。(リモートデスクトップまたは、それに類似する環境を含む) <p>【ワンクリックレポートシリーズについて】 ワンクリックレポートの作成は Excel2010 以降のインストール必須。 ※ Microsoft 社のサポートが終了しているバージョンでの動作保証はできません。 ※ Excel 32bit 版のみ対応。64bit 版では動作いたしません。</p>

3. セットアップの手順

旧バージョンからのバージョンアップ

・現在利用中のコンピュータにインストールされている TerraMap Ver.11 以降を TerraMap2018 にバージョンアップを行うお客様向けの手順です。

※ バージョンアップと同時に新しいコンピュータに TerraMap2018 をインストールされるお客様は「[再セットアップマニュアル](#)」をご参照ください。

【操作別の手順と参照ページ】

	手順	掲載ページ
①	地図データのインストール	4
②	バージョンアップ用データのダウンロード・展開 ※TerraMap2018 対応 ディスクをお持ちの方は不要な作業です。	5
③	TerraMap2018 へのアップデート	9
④	統計データのインストール	12

4.セットアップ方法

① 地図データ(スーパーマップル・デジタル)のインストール(所要目安時間:30分~)

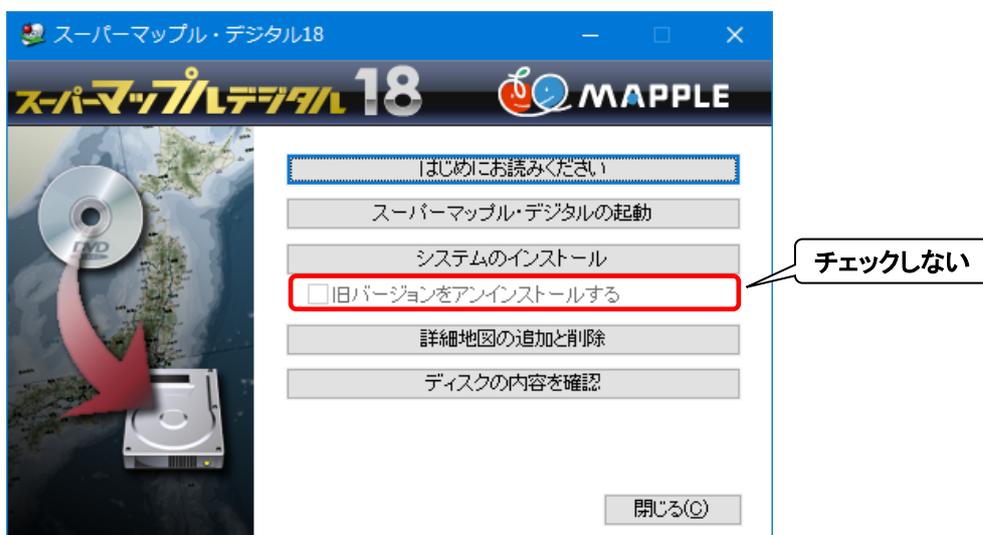
- 「スーパーマップル・デジタル」は TerraMap で使用する背景地図ソフトです。
インストールされていない場合 TerraMap のインストールを行うことができません。
- 既にインストールされている場合は不要な手順です。
インストール済みの場合は、「スタート」→「すべてのプログラム」または「すべてのアプリ」に、「スーパーマップル・デジタル 13(以降)」があります。
- 必ず、Windows に管理者権限のアカウントでログインした状態で作業を行ってください。
- 地図データの最新版は新規購入時及びバージョンアップをお申込みいただいたお客様にお送りしています。
TerraMap2018 は「スーパーマップル・デジタル 17(以降)」で動作します。
スーパーマップル・デジタル 17(以降)」がインストールされていれば地図データの更新は任意です。
- インストール時にはスーパーマップル・デジタルのシリアル番号が必要です。DVD に付属しているインストールマニュアルに記載のシリアル番号をご入力してください。**TerraMap のシリアル番号とは異なります**ので、ご注意ください。

TerraMap を利用するコンピュータに昭文社スーパーマップル・デジタル 17(以降)をセットし、インストールを行ってください。空き容量が 13GB 以上必要となります。

インストール方法の詳細は、以下の注意点をご確認の上、スーパーマップル・デジタルに付属のインストールマニュアルをご覧ください。

【地図データインストール時に注意が必要な箇所】

※ Ver.10 以前がインストール済みで、今後もご利用になる場合は、「旧バージョンをアンインストールする」にチェックを入れずに、「システムのインストール」をクリックします。



② バージョンアップ用データのダウンロード

所要目安時間:10分～

※ TM2018 対応ディスクをお持ちのお客様は不要な作業です。
ディスクをお持ちの場合は 8 ページ [5. ディスクをお持ちの場合](#)をご参照ください。

1. データダウンロードページにアクセスします。

下記リンクをクリックするとデータダウンロードページが開きます。

【データダウンロードページ】

<https://www.mapmarketing.co.jp/cgi-bin/sup/statdata.cgi>

2. データダウンロードページにログインします。

TerraMap のシリアル番号を入力しデータダウンロードページにログインします。
過去にログインされた履歴がある場合は表示されません。6 ページ [3. ファイルのダウンロード](#)へお進みください。

セットアップ・統計データのダウンロード



こちらのページはログインが必要です。

お使いのTerraシリーズのシリアル番号を入力し、ログインしてください。

[TerraMapでのシリアル番号の確認方法について \(PDF\)](#)

シリアル番号:

 このフォームはSSL通信で暗号化されています。

※ログインできない場合、半角で入力しているか、余計なスペースがないかなどをご確認ください。

※ログインしているにも関わらずこちらの画面が表示される場合は、クッキーを有効にしてから再度ログインしてください。

※最終訪問日時から30日間ログイン状態が保持されます。

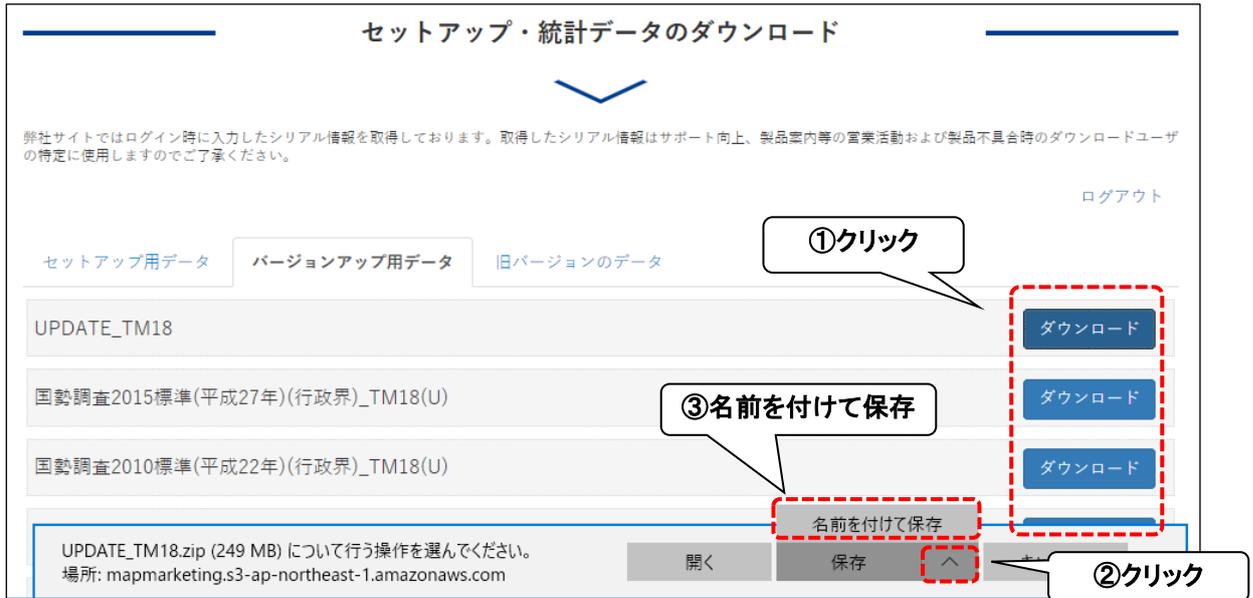
3. ファイルのダウンロード

「バージョンアップ用データ」タブ内に表示されているデータの「ダウンロード」ボタンをクリックします。
「名前を付けて保存」または「保存」を選択し、デスクトップ等わかりやすい場所に保存します。
「バージョンアップ用データ」タブ内のデータのうち使用するデータをすべてダウンロードします。
TerraMap2018 で使用可能なデータがすべて表示されます。
※ 使用しない過去年度のデータのダウンロード・インストールは不要です。

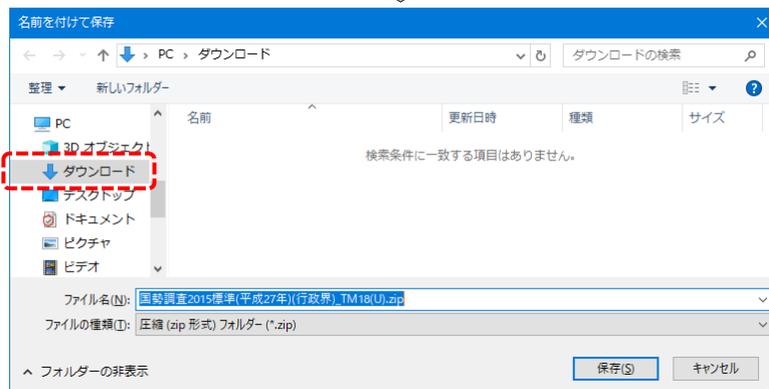
【ダウンロードファイルの保存手順】

※ ダウンロード画面は、ブラウザによって異なります。

【Internet Explorer / Edge の場合】



デスクトップなどを選択



4. ファイルの展開

保存されたファイルは圧縮された状態ですので、アイコン上で右クリック「すべて展開」を選択して、ファイルを展開します。ダウンロード・保存したファイルすべてを展開します。展開が完了すると、展開後のフォルダが開かれます。

ダウンロードした Zip 形式ファイルを右クリックします。「すべて展開」を選択します。



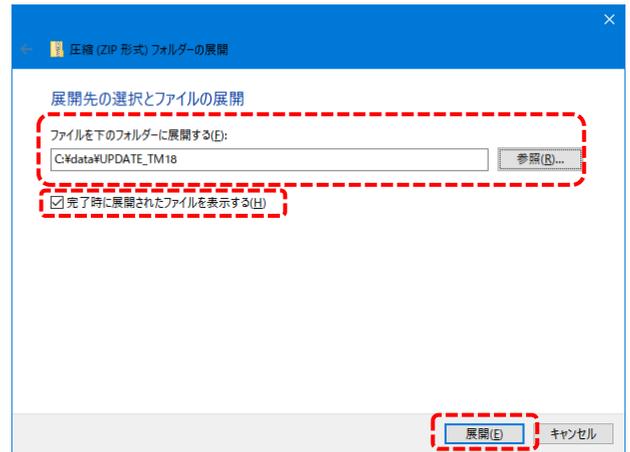
展開場所を確認します。

「ファイルを下のフォルダに展開する」に表示されているフォルダパスにファイルが展開されます。

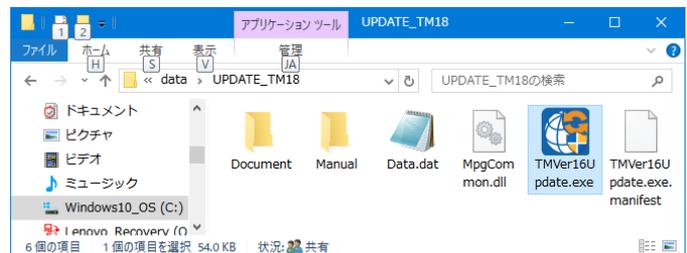
「参照」をクリックして展開先を変更することが可能です。

「完了後に展開されたフォルダを表示する」(完了時に展開されたファイルを表示する)にチェックを入れると、展開完了後に展開済みフォルダが開きます。

「展開」をクリックして実行します。



完了するとダウンロードした Zip 形式ファイルと同名のフォルダが生成されます。



以上でダウンロード・展開は終了です。「TerraMap2018 へのバージョンアップ」へ進んでください。

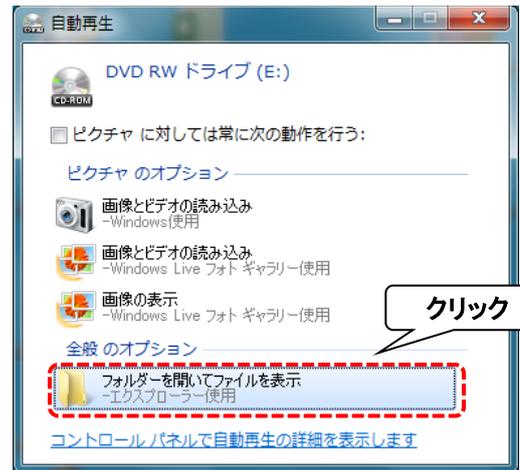
5. ディスクをお持ちの場合

各種統計データディスクを DVD ドライブにセットして自動再生画面から「フォルダを開いてファイルを表示」をクリックします。

(コンピューターによっては、ディスクをセット後にすぐフォルダが開かれる場合もあります。)

自動再生画面が表示されない場合、フォルダが開けない場合は、スタート→コンピューター(マイコンピューター)→DVDドライブをダブルクリックして開きます。

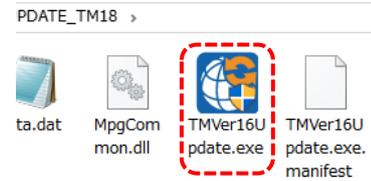
※ 統計データ、アップデートツールの場合には「TerraMap20##対応」等、お使いの TerraMap に対応しているディスクをご使用下さい。



TerraMap UPDATE DISC の場合

開いたフォルダ内の [TMVer16Update] を実行してセットアップを行います。

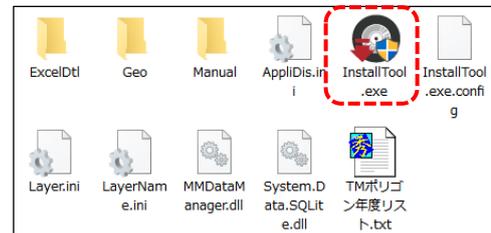
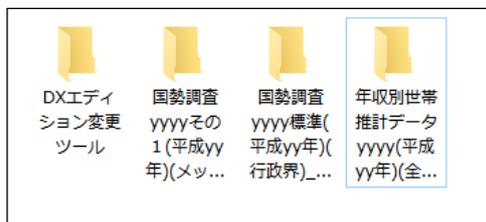
※ セットアップ方法の詳細は「9 ページ ③ TerraMap2018 へのバージョンアップ」をご参照ください。



TerraMap DATA DISC の場合

開いたフォルダ内の各データフォルダ内のファイルからセットアップを行います。

※ セットアップするデータによってファイル名は異なります、詳しくは「12 ページ ④ データのインストール」をご参照ください。



③ TerraMap2018 へのバージョンアップ

(所要目安時間:5分～)

※ ご使用の OS によってはインストール完了後、コンピュータの再起動を求められる場合があります。

※ Windows の国情報は、「日本」に設定してください。コントロールパネルの「地域と言語」から設定が出来ます。

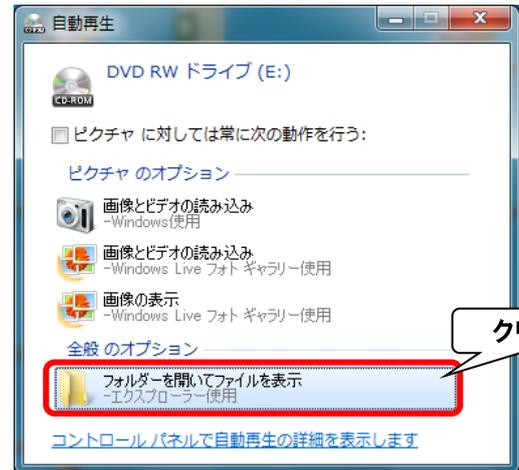
1.使用するファイル

ディスクをご利用の場合

ディスクをご利用の方は、DVD ドライブに「TerraMap2018 UPDATE DISC」をセットして、自動再生画面から「フォルダを開いてファイルを表示」をクリックします。

(コンピュータによっては、ディスクをセット後にすぐフォルダが開かれる場合もあります。)

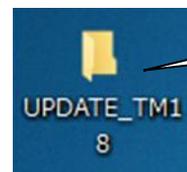
自動再生画面が表示されない場合、フォルダが開けない場合は、エクスプローラーからコンピュータ(マイコンピュータ)→DVDドライブをダブルクリックして開きます。



ダウンロードでデータを取得した場合

データダウンロードの方は「各種データのダウンロード」でダウンロードして展開済みの「UPDATE_TM18」フォルダを開きます。

展開後にウィンドウが開いたままの場合は、そのまま2へ進んでください。



2. 「TMVer16Update」の実行

開いたフォルダ内「TMVer16Update」を右クリックして「管理者として実行」をクリックしてください。

※ダブルクリックで起動した場合、**アップデートに失敗**することがあります。

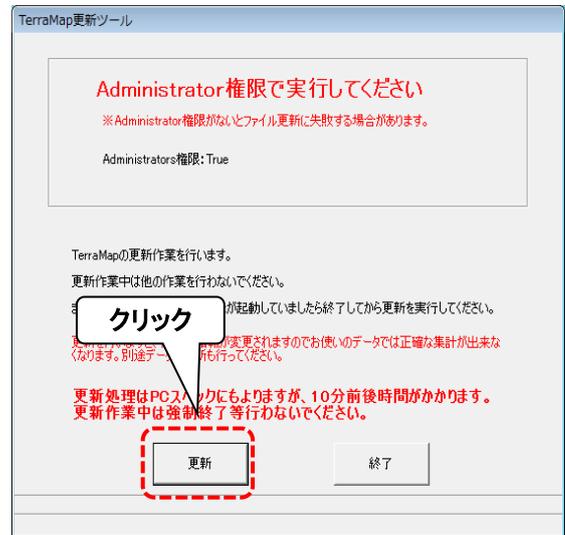
※ お使いのコンピュータの設定によっては、「TMVer16Update」の拡張子「exe」がファイル名末尾に表示されます。



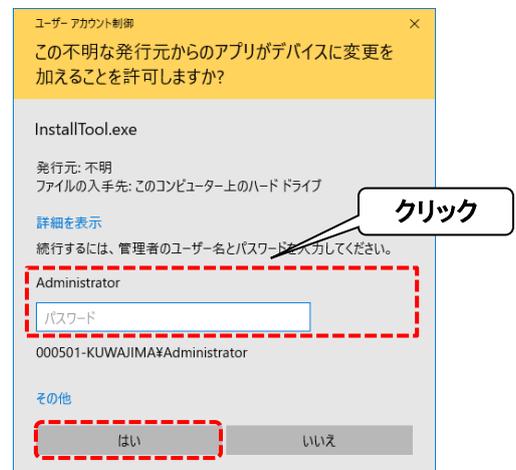
アップデートの準備を開始します。
終わるまでしばらくお待ちください。



準備が終わると、「TerraMap 更新ツール」が起動します。
「更新」ボタンをクリックして、更新が終わるまでお待ちください。
※ コンピュータによっては、10分以上必要な場合があります。



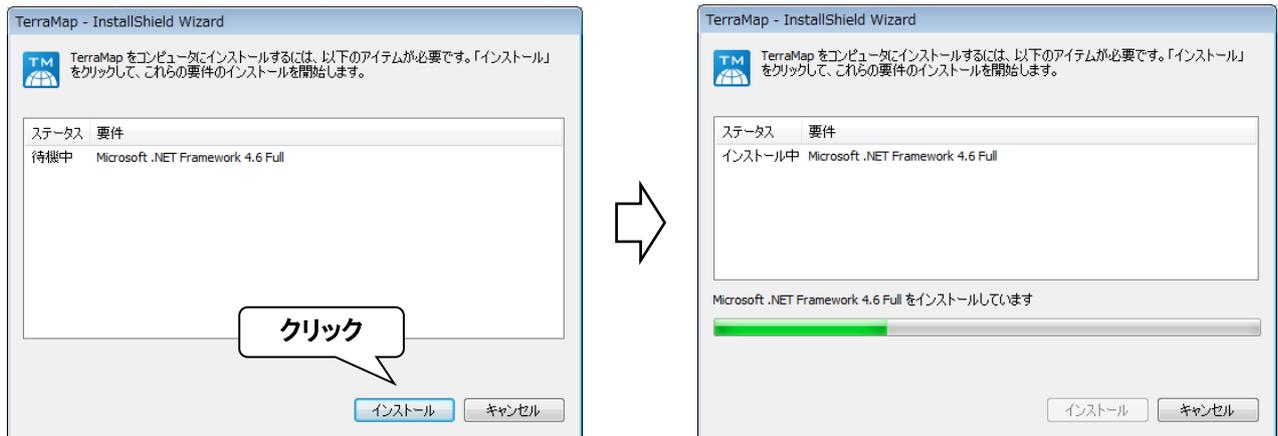
アップデート中にユーザーアカウント制御の画面が出る場合があります。「はい」をクリックして続行してください。また、インストールしているアカウントに管理者権限がない場合には、管理者権限アカウントのパスワードを入力して「はい」をクリックしてください。



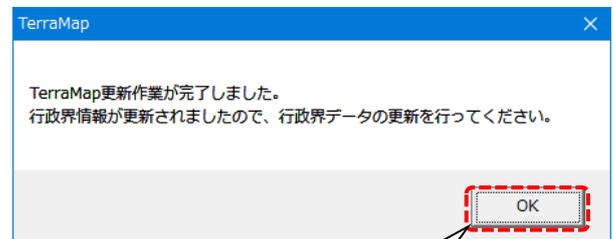
【Microsoft.NET Framework4.6.2 のインストールについて】

お使いのコンピュータの環境によって、Microsoft.NET Framework4.6.2 が未インストールの場合、TerraMap のアップデートが終了すると自動的に「TerraMap – InstallShield Wizard」が起動します。インストールを行ってください。

※ お使いの環境によってインストールに 10 分以上お時間がかかる場合がございます。



アップデート完了後、完了画面が表示されます。
「OK」をクリックすると、アップデートが完了します。



以上で TerraMap(プログラムのみ)のアップデートは終了です。
引き続き「統計データのインストール」を行ってください。

④ データのインストール

I. インストールが必要なデータ

- 国勢調査などの統計データ
- オプションで購入されたポイントデータ
- TerraMap Standard から DX へのアップグレード、カスタマイズ機能の追加

ダウンロードでデータを取得する場合	ディスクをお持ちの場合
・「データダウンロード」ページ「バージョンアップ用データ」タブ内のデータ	・TerraMap2018 対応のディスク

バージョンアップに使用するデータは「データダウンロード」ページから取得し、展開後のフォルダ内のファイルをお使いください。ダウンロードの詳細は 5 ページ② [バージョンアップ用データのダウンロード](#)をご参照ください。

ディスクをお持ちの方はディスク内のファイルをお使いください。

詳細は 8 ページ 5. [ディスクをお持ちの場合](#)をご参照ください。

※ TerraMap のアンインストールを行っても過去にインストールした「統計データ」はコンピュータ内に保持しております。同じコンピュータでの TerraMap の再セットアップを行う場合、インストールは不要です。

※ 必ず、Windows に管理者権限のアカウントでログインして作業を行ってください。

※ TerraMap、及び TerraCoding は終了した状態で作業を行ってください。

※ TerraMap2017 (Ver.15) 以前でインストールした行政界の統計データでは、正常に集計できません。必ず TerraMap2018 用の行政界の統計データのインストールを行ってください。(行政界データ以外のデータは、TerraMap2017 (Ver.15) 以前でインストールしたデータをそのままご利用いただけます。)

※ 所要時間は、インストールするデータにより異なります。

II. 統計データのインストール

開いたフォルダ内「InstallTool」を右クリックして「管理者として実行」をクリックしてください。

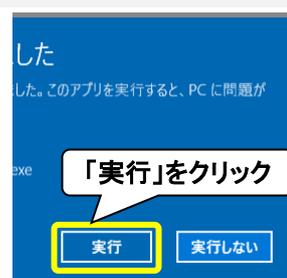
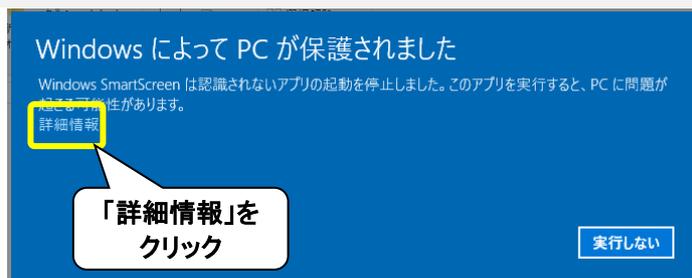
「TerraMap データインストーラ」が起動します。

※ ダブルクリックで起動した場合、インストールに失敗する場合があります。

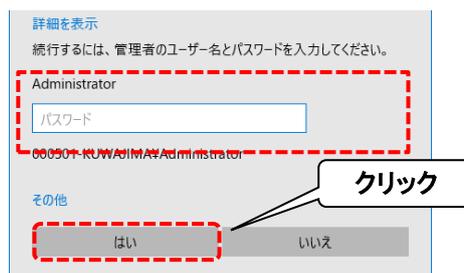
※ お使いのコンピュータの設定によっては、「InstallTool」の拡張子「exe」がファイル名末尾に表示されます。



Setup の実行時にお使いの環境によっては、Windows のスマートスクリーンフィルターにより以下のメッセージが表示される場合があります。「詳細情報」をクリックして表示される「実行」ボタンをクリックしてインストールを行ってください。

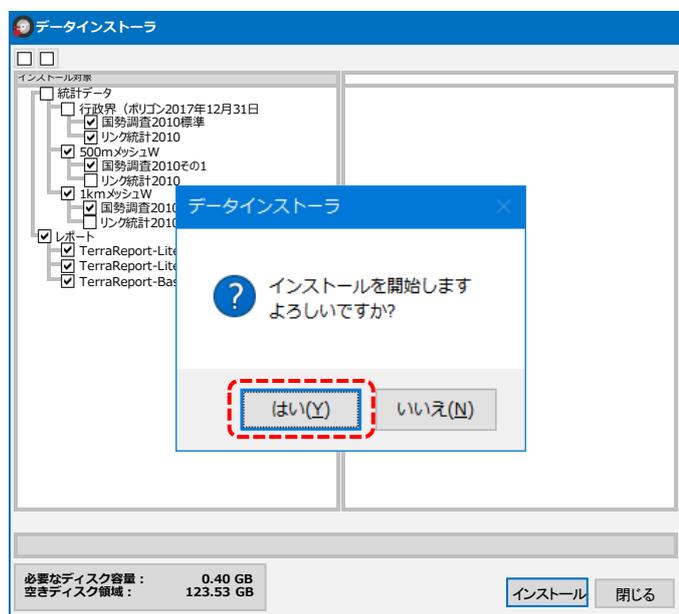


アップデート中にユーザーアカウント制御の画面が出る場合があります。「はい」をクリックして続行してください。また、インストールしているアカウントに管理者権限がない場合には、管理者権限アカウントのパスワードを入力して「はい」をクリックしてください。



「データインストーラ」画面が表示されます。「インストール」をクリックしてください。確認画面が表示されます「OK」をクリックして統計データのインストールを開始します。

インストールが終了すると、終了メッセージが表示されます。「OK」ボタンをクリックしメッセージを閉じ、「TerraMap データインストーラ」が終了します。



複数のデータをお持ちのお客様は、同様の手順で、すべての統計データのインストールを行ってください。オプションのポイントデータをお持ちの場合は、TerraMap のセットアップ完了後、TerraMap を起動し、シンボルインポートを行ってください。

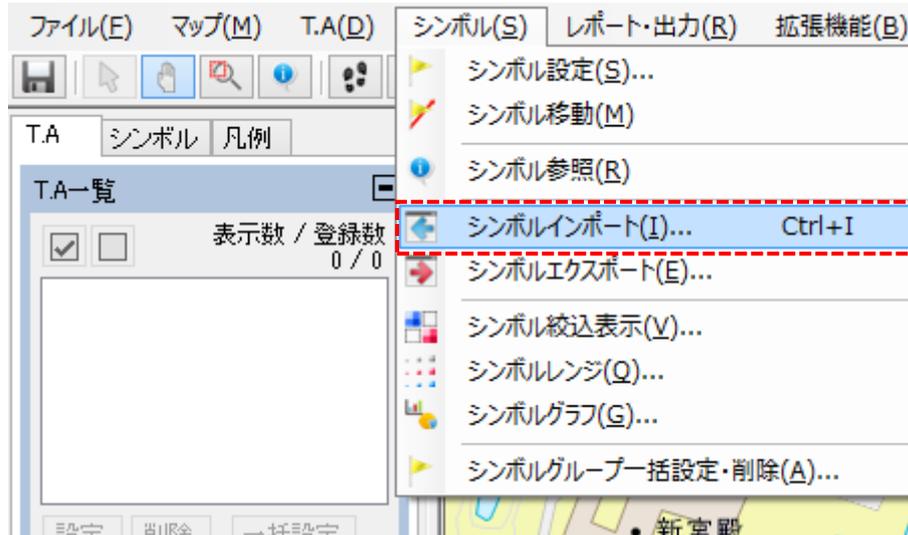
Ⅲ.ポイントデータのインストール

ポイントデータは TerraMap の[シンボルインポート]ウィザードを使用してインストールを行います。
※変換作業代行の場合、変換元データディスクは、弊社にて開封し、データの確認を行っております。

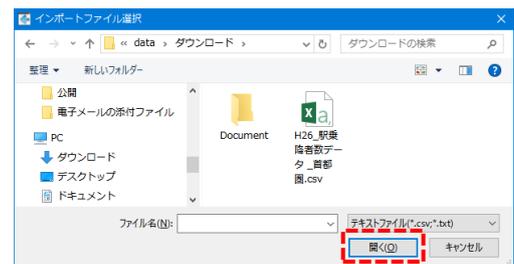
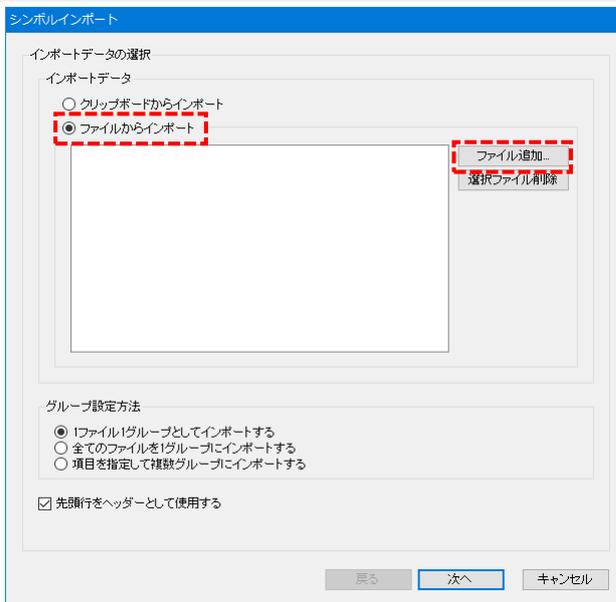
シンボルインポートウィザードを実行します。

i ポイントデータ用の CSV ファイルを任意の場所に保存します。

ii TerraMap を起動して、メニューバーから[シンボル][シンボルインポート]をクリックします。



iii [インポート]ウィザード[インポートデータの選択]ページが表示されます。
[ファイルからインポート][ファイル追加]をクリックすると[インポートファイル選択]画面が表示されます。
①で保存した CSV ファイルを選択して[開く]をクリックします。



[インポートデータの選択]ページに戻ります。[次へ]をクリックします。

iv [シンボルグループの選択]ページが表示されます。

シンボルインポート

シンボルグループの選択

新規グループ作成

新規グループ名称を入力してください

H26_駅乗降者数データ_首都圏

新規グループ代表項目を選択してください

グループ代表項目 駅ID

既存グループに追加・更新

既存グループ名称を選択してください 1件

適合データ

インポートデータと既存グループの項目数・項目名称が同一の場合に追加・更新が行えます

戻る 次へ キャンセル

[新規グループ名称を入力してください]欄に選択した CSV ファイル名が表示されます。必要に応じて編集して[次へ]をクリックします。

v [座標の設定]ページが表示されます。

シンボルインポート

座標の設定

住所から

座標から

座標から

経度(X) 経度 緯度(Y) 緯度

世界測地系座標を日本測地系座標に変換してインポート

同一座標プロット方法

並列プロット
列数(1~5) 2

ランダムプロット
行政界単位 町丁目

同一座標を重ねる

戻る 完了 キャンセル

[座標から]を選択し[経度][緯度]に「経度」「緯度」項目を設定します。

世界測地系座標のデータをご使用の場合は[世界測地系座標を日本測地系座標に変換してインポート]をチェックします。

[完了]をクリックするとインポートが開始します。

※ インポートデータの座標測地系については、各ポイントデータに付属の仕様書または解説書をご確認ください。

IV. アップデートツールのインストール

TerraMap Standard から DX へのアップグレード、カスタマイズ機能の追加等は TMUpdateTool を実行してインストールします。

※ 「データダウンロード」ページには追加機能の名称で表示されます。例)「DX_エディション変更ツール_TM18」等

※ TerraMap Standard から DX へのアップグレードの場合、未インストールの標準搭載データのインストールを行ってください。

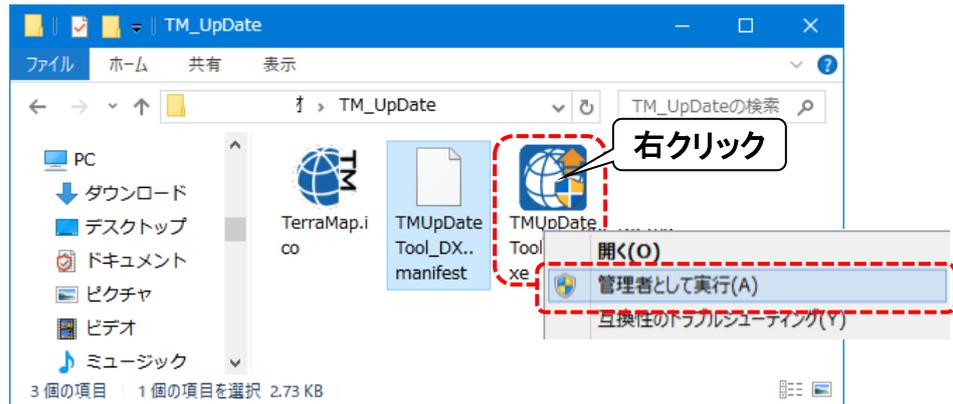
「TMUpdateTool(_**).exe」の実行

[TMUpdateTool(_**).exe]を、右クリックして[管理者として実行]をクリックしてください。

※ ダブルクリックで起動した場合、インストールに失敗することがあります。

※ お使いのコンピュータの設定によっては、ファイル名末尾の拡張子「exe」が表示されません。

※ ご提供する機能によって(_**)の表記が変わります。



アップデート中にユーザーアカウント制御の画面が出ることがあります。「はい」をクリックして続行してください。また、インストールしているアカウントに管理者権限がない場合には、管理者権限アカウントのパスワードを入力して「はい」をクリックしてください。

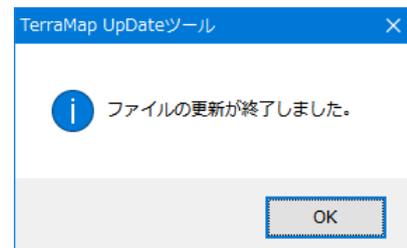
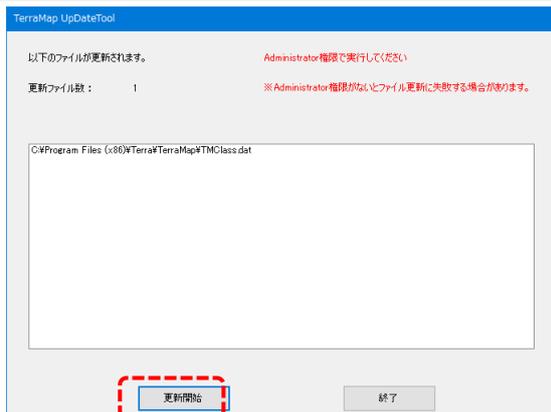


「TerraMap UpDateTool」の実行

[TerraMap UpDateTool]ウインドウが表示されます。[更新開始]をクリックして実行します。

更新が完了すると確認画面が表示されます。[OK]をクリックして処理を終了します。

以上で TerraMap の更新は終了です



TerraMap2018 バージョンアップマニュアル
2018年5月17日

マップマーケティング株式会社

■本社

東京都渋谷区道玄坂 2-23-12

フォンテスビル 8F

TEL:03-6455-0478 FAX:03-6455-0479

■大阪支店

大阪府大阪市北区梅田 1-1-3-500

大阪駅前第3ビル 5F-10

TEL:06-6105-5960

●サポート専用ダイヤル:050-3539-7689

●サポート専用アドレス:support@mapmarketing.co.jp